



6月



梅雨の季節の6月は、やる気の低下や頭痛など、梅雨だるみに悩む人が増えるそうです。長引く雨は気分を沈めますが、「シトシト」「ザーザー」という音の周波数が脳のアルファ波と同調し、心を落ち着かせる効果があるそうです。さらに、雨がもたらすマイナスイオンにはリラックス作用も。今年は梅雨を前向きに楽しんでみませんか？

infomation



- ・4月決算法人の確定申告
- ・10月決算法人の中間（予定）申告
- ・個人の市県民税の納付（第一期分）
- ・労働保険年度更新（6/2～7/10）



企業経営や税務会計、業種ごとに役立つ情報を紹介していきます



経営虎の巻 第125回 持続可能な経営のための「適応力」

近年のビジネス環境は、変化が激しく予測困難な状況にあります。このような時代において、企業が成長し続けるために必要なのは適応力です。

適応力の高い企業は、環境の変化を察知し、柔軟な戦略転換を行うことで競争力を維持します。そのためには、まず情報収集力を強化し、市場の動向を敏感に捉えることが重要です。顧客のニーズや業界の変化を早期に把握し、製品やサービスの改善に活かすことが求められます。

次に、組織の柔軟性を高める必要があります。従来のトップダウン型意思決定ではなく、社員の自主性を促し、現場の声を経営に反映させることが効果的です。具体的には、定期的な社内ミーティングを行い、社員が意見を出し合える仕組みを整えることで、変化への対応力を高められます。

また、デジタル技術の活用も欠かせません。データ分析やAIの導入により、業務の効率化や意思決定の質を向上させることができます。特に、データを活用した経営戦略の策定は、競争優位性を確立するための大きな鍵となります。

企業が持続可能な成長を遂げるためには、変化を恐れず、柔軟に適応していく姿勢が不可欠です。変化はチャンスと捉え、積極的に対応することで、未来への競争力を築いていきましょう。

解体新書

新スタッフの自己紹介と上司の激励メッセージです

濱口 庸寿 (はまぐち のぶひさ)

- 部署 資産税部
- 誕生日 5月12日
- 職歴 接客営業・事務等
- 趣味 特技 コーヒーやアロマ・お香、リラックスできる趣味
- プチ自慢 最近、鶏そぼろ丼をマスターしました



あいさつ 今年2月に入社いたしました濱口と申します。資産税部では相続税業務以外にも学べる機会が多く、お金では買えない良い経験もさせてもらい感謝しています。まだまだ勉強不足でご迷惑をお掛けする日々ですが、安心して仕事を任せてもらえるよう精進してまいります。

上司からのメッセージ 意欲的に業務に取り組んでいて、書類作成も丁寧に仕上げてくれています。大変頼りになる存在です。資格勉強も行政書士資格を目指し、日々頑張っている姿を見かけて大いに期待しています。今後も相続案件で法務や税務など幅広い知識や経験を積んで飛躍していきましょう。

ふるさと納税のポイント付与制度の廃止について

2025年10月から、ふるさと納税の寄付に対するポイント付与が廃止されます。これは、総務省が2024年6月に発表した「ふるさと納税の指定基準の見直し」に基づく変更で、ふるさと納税の本来の目的である地域支援を強化するための措置とされています。



廃止の理由としては、ポイント付与制度は寄付者にとって魅力的な特典でしたが、自治体間の競争が過熱し、ふるさと納税の本来の趣旨から逸脱しているとの指摘がありました。また、ポイント還元を目的とした寄付が増え、地域支援よりもお得な買い物として利用される傾向が強まったことも、廃止の理由の一つとされています。

そこでポイント還元率が非常に高い「ふるなび」を運営しているアイモバイル社に確認したところ、ポイント付与に関する負担は、ふるさと納税サイトの運営会社が負担しているのが実情とのことでした。政府の決定の背景には色々と思惑があるのかもしれませんが、ある一定程度の消費に回らない可能性があった資金が市場に出て、購買を行い、地方の事業者の下へ資金が流れるという経済的側面を見ると規制する意味があまり感じられません。

購買によって消費税や法人税等の歳入も見込めます。資金が循環する訳ですから。ふるさと納税の趣旨という部分について、ポイントを規制したところで、問題は解決しないと思うのですが…。

いずれにせよ決定した事項ですので、ポイントを貯められている方は、今年のふるさと納税は10月までに行うことをお勧めいたします。また私が調べた結果では、キャンペーン登録することを前提として「ふるなび」が付与上限もなく、ポイント還元率No.1ではないかと思えます。キャンペーンを適用すれば最大寄付額の10%程がポイントで還元されます。当該ポイントは、楽天やAmazon等のポイントに交換できます。

ふるさと納税の行い方がわからない場合は、お気軽に弊社担当者にお問い合わせください。



デジタル 快報 第17号

Vol.17 Geminiのススメ

Googleが提供している生成AIのGemini。ChatGPTやCopilotのようにテキストや画像の生成を行うことが可能です。大きな特徴としてGoogle検索の強みを活かしたテキストや画像ファイルに対する回答や、Googleマップの情報を使用した位置情報に関する回答、そして回答をGoogleドキュメントやGoogleスプレッドシートの形で直接Googleドライブへエクスポート可能な点が挙げられます。

ブラウザの場合は、<https://gemini.google.com/app> にアクセスすることで簡単に利用することが可能です。

こちらはEdgeのCopilotやChat GPTのようにログインせずに無料で利用することも可能ですが、画像の生成やGoogleスプレッドシートの形でエクスポート、生成内容の再確認や共有を行う場合はログインして利用する必要があります。

スプレッドシートの形でエクスポートさせたい場合は、プロンプトを「〇〇を表形式で出力して」のようにすることで、表の回答に続けて「Googleスプレッドシートにエクスポート」という項目が表示されるようになり、こちらをクリックすることで、Googleドライブへエクスポートされます。

Geminiを利用したことがないという方は、この機会にぜひ触れてみてはいかがでしょうか？ 右のQRコードからアクセスできる動画で、参考例を紹介していますので、参考にしてみてください。



株式会社 マスエージェント システム企画課 宮脇 誠

※ 本記事に関する内容・業務改善依頼等ありましたら、お気軽にご相談ください。



今月の欄外

雑学シリーズ 108

ノーベル経済学賞は、正式名称を「アルフレッド・ノーベル記念経済学スウェーデン国立銀行賞」と称します。他のノーベル賞とは異なり、アルフレッド・ノーベルの遺言にはその創設に関する記述はありません。スウェーデン国立銀行が設立300周年を記念して1968年に創設し、1969年から授与が開始されました。経済学における傑出した貢献に対して贈られ、その業績は社会に大きな影響を与えています。受賞者は、スウェーデン王立科学アカデミーによって選出されます。